



尼崎市立立花中学校 学校だより

令和7年度12月

強く生き、正しく考え、優しく関わる立中生

「第77回 人権週間」

校長 前田 裕司

12月4日から10日までは人権週間です。人権とは、「人々が生存と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」と定義されています。いじめや虐待を含めて人権問題は多様ですが、皆さんにとって身近なインターネット上の人権問題についても今一度考えてみてほしいと思います。

学校では、毎年、生徒、保護者、教員から学校評価アンケートをとっています。その中の生徒アンケートの中に、『いじめはどんなことがあってもいけないことだと思うか』の質問に対して、学校全体の93%の生徒が「とてもそう思う」「そう思う」と回答しています。しかしながら、『自分のクラスにはいじめを許さない雰囲気があるか』の質問に対して、「思わない」「あまり思わない」と回答している割合が30%もあります。学期ごとに教育相談アンケートでもいじめに関する内容が必ず上がってきます。頭でわかっていることと行動が一致していない一面だと思います。中学生の年頃は周りとの意見が違うことも当然あり、そのことで腹の立つ思いをすることも必ずあります。しかしながら、そんなときの自分の言動には少し気を配ることが必要です。特にインターネット上のSNSの書き込みには『他人を誹謗中傷する内容を書き込まない』『差別的な発言を書き込まない』『安易に不確かな情報を書き込まない』『他人のプライバシーにかかわる情報を書き込まない』『書き込みが不特定多数の人に見られる可能性があるということを意識する』ことが必要です。頭でわかっていることと行動が一致していけるように成長してほしいものです。

皆さんが、夏休みに取り組んだ人権作文で、3年生の大坂芽衣沙さんが全国中学生人権作文コンテスト(尼崎大会)で最優秀賞を受賞しました。ここに紹介したいと思います。

「私の弟」

私には自閉症の弟がいます。自閉症とは生まれつきの脳機能の発達の偏りで、コミュニケーションがスムーズに行えなかったり、行動に特徴的な困難を抱える発達障害です。一歳頃まで周囲のおもちゃにも、家族の呼びかけにもほぼ反応がなく、例えると、家族は感情のないお人形を相手にしているような気持ちになっていました。



最初、母はなんとか普通の子に育てないと、と思い、二歳から児童発達支援センターなどに週五回通いました。児童発達支援センターに初めて行った時、先生が砂遊びをする弟に対し「さらさらだね」「気持ちいいね」と話しかけているのを見ました。弟自身も家族の存在に気づいていないような様子があったものの、母も弟に「一人の人として話しかけたり、共感したりしようとする気持ちが足りなかったんだ」と深く反省したそうです。無理に普通の子にしようとしなくていいのではないかと。幸せならばそれでいいのではないかと。これからは一人の人としての尊厳を守り、将来社会の人の役に立ちながら、本人も幸せに暮らせるように育てていこうと思ったと話していました。

私も弟の参観に行き、センターでどんなことを弟が勉強しているのか知ることができました。私は当時幼く、弟のことについてよくわかりませんでした。弟が特別扱いされていて羨ましいと思う時もありました。しかし、参観の時に、自分と同じ思いをしている人もきっといるんだろうな、と気づくことができました。

私にとって幼い時は、弟はかわいいなと思っていただけでしたが、年齢を重ねていくうちに、なんで弟だけ特別扱いをするのだろう、ずるい、羨ましいという感情が生まれてくることもありました。そのため小学校の時は何でも手伝ってあげたりしましたが、だんだんとそれが嫌になっていきました。騒がしいし、そのせいで夜寝れなかったり、癇癪を起こして掴みかかってきたり、私は手伝っているだけなのに、と辛くなる時も多かったです。でも、今思えば弟も伝えたいことが伝えられなくて悲しかったのかもしれないし、何かを訴えていたのかもしれないと思うことも増えました。

弟は通っている学校やデイサービスで、喋る以外の自分の意志を伝える方法を学んでいます。今では周りの人が喋っているのを聞いて、単語や人の名前を喋ったり、物を選んだり、音楽療法で聞いた音楽を口ずさんだりして、その成長に驚くこともあります。喋れなくてもマカトンやジェスチャーで意思疎通をする方法もあることを私は知りました。

私が知り合った人の中に、障害特性のことを理解されずに、周りの人に冷たく当たられている人がいました。周りの人はその人がいない時に、発言や常に人についていくことに対して「気持ち悪い」「近寄らないでほしい」などと言っているのを聞きました。更に、仕草や容姿のことまで否定したので、私は嫌な気持ちになったことが続いて、これ以上聞きたくなかったので、言っていた本人に「それは違うと思う」と言いました。私はこれまで誰かの特性について悪口を言っている人を見たことがありませんでしたが、この時、悪口を言う人は、近くに支援のいる人がいないから、身近に感じていないんだなと思いました。



今でも障害に対しての理解のない人がいて、私も他の人に弟のことを話したら、同じように障害者などと言われないかと不安になって、自分から伝えたことはありません。でも、知ってくれたら、理解してくれたら、変わるんじゃないかと思えます。今まで弟と一緒に過ごしてきて、何もかもができないわけじゃなく、普通の人と同じで、できないところを支援すればできることがたくさんあります。これからも理解されない場面がたくさんあると思いますが私は弟を理解して大人になっても見守っていきたいです。そして、周りの人たちにも弟のことを一人の人間として受け入れてほしいし、もっと障害のある人やその他にも手助けが必要な人がいることを知り、お互いを支え合える社会になったらいいなと思えます。



＜12月中行事予定＞

| 日 | 曜 | 行 事 | 日 | 曜 | 行 事 |
|----|---|-----------------------|----|---|-------------------|
| 1 | 月 | | 17 | 水 | 個人懇談会 |
| 2 | 火 | 1年オンライン英会話 | 18 | 木 | 個人懇談会 |
| 3 | 水 | | 19 | 金 | 個人懇談会 |
| 4 | 木 | 2年オンライン英会話 3年⑤まで | 20 | 土 | |
| 5 | 金 | 3年⑤まで | 21 | 日 | |
| 6 | 土 | | 22 | 月 | 個人懇談会 ※給食ラスト |
| 7 | 日 | | 23 | 火 | 個人懇談会 |
| 8 | 月 | | 24 | 水 | 学活、集会、大掃除(3時間目まで) |
| 9 | 火 | 学校評価アンケート1年 | 25 | 木 | 終業式・学活 |
| 10 | 水 | 学校評価アンケート2年 教科研究授業 | 26 | 金 | 冬季休業日(～1/7) |
| 11 | 木 | 学校評価アンケート3年 | 27 | 土 | |
| 12 | 金 | 生徒会選挙⑥ | 28 | 日 | |
| 13 | 土 | | 29 | 月 | |
| 14 | 日 | | 30 | 火 | 学校閉鎖(～1/3) |

| | | |
|----|---|----------------|
| 15 | 月 | |
| 16 | 火 | 3年生個人懇談会 3年④まで |

| | | |
|----------------------------|---|--|
| 31 | 水 | |
| 1/8(木)始業式 | | |
| 1/9(金)あまっ子ステップアップ調査(1, 2年) | | |

＜表彰紹介＞

- 税についての作文 尼崎市教育委員会教育長賞 Tさん
- 尼っ子スピーチフェスティバル 優秀賞 Tさん
- 尼崎市人権作文 最優秀賞 Oさん
人権作文感謝状贈呈校 立花中学校
- 読書感想文コンクール 準特選 Kさん
入 選 Hさん Iさん
- 尼崎市献立コンクール 優良賞 Fさん
入 選 Mさん Kさん



＜中学校総合体育大会＞

- 1, 2年生男子1500m 3位 Kさん

＜兵庫県新人大会＞

- バドミントン 男子シングルス 1位 Nさん

＜阪神新人大会＞

- 柔道 女子階級別 Oさん 2位
女子階級別 Oさん 3位



＜尼崎市民陸上競技選手権大会＞

- 女子100m 200m Hさん 2位
- 女子800m Kさん 1位 Hさん 3位
- 女子1500m Kさん 2位
- 女子4×100mリレー Kさん Mさん Iさん Hさん 1位
- 円盤投げ Hさん 2位 ○女子総合 1位



＜兵庫県中学校総合体育大会＞

- 女子駅伝 5位 Kさん Tさん Hさん
Nさん Kさん

＜近畿大会＞

- 女子駅伝 7位 Kさん Tさん Hさん
Nさん Kさん

＜その他大会＞

- 1年生軟式野球大会 3位
- きょうちくとう運動会 2位

